

## 「栃木県企業局経営戦略 2026～2035」の評価方法について

令和8(2026)年2月26日  
 栃木県企業局経営企画課

## 1 財務面に係る評価

## 【電気】

目標：5か年で合計20億円以上の経常利益を確保

- 目標値と決算累計値見込値を比較する。  
 当該年度の決算累計値見込値が、
- ・目標以上の経常利益を確保する見込みであればA評価、
  - ・目標とする経常利益を概ね確保する見込みであればB評価、
  - ・目標とする経常利益を確保できない見込みであればC評価とする。

## 【水道・工業用水道・施設管理】

目標：毎期経常利益を確保

- 経常利益を確保すればA評価、経常損失の場合はC評価とする。

## 【用地造成】

目標：分譲する全区画を販売して分譲収入を確保

- 当該年度の状況が、
- ・分譲可能な面積を全て販売する見込みであればA評価、
  - ・分譲可能な面積を概ね販売する見込みであればB評価、
  - ・それ未満の見込みであればC評価とする。
- \* 予約、前倒しの状況等も含め、総合的に評価する。

※その他、経営指標により経営の安全性や健全性を評価し、評価区分に反映

| 区分 | 電気                            | 水道・工水・施設         | 用地造成                          |
|----|-------------------------------|------------------|-------------------------------|
|    | 経常利益<br>(決算累計値見込値)            | 経常利益確保           | 分譲面積<br>(予約を含む)               |
| A  | 目標達成<br>(100%以上)              | 目標達成<br>(経常利益)   | 目標達成<br>(100%)                |
| B  | 目標を概ね達成<br>(80%以上～<br>100%未満) | /                | 目標を概ね達成<br>(80%以上～<br>100%未満) |
| C  | 目標を下回る<br>(80%未満)             | 目標を下回る<br>(経常損失) | 目標を下回る<br>(80%未満)             |

## 2 事業面に係る評価

## ① 5か年合計での達成を目標とするもの

- 各年度の計画累計値と実績累計値を比較する。

## ② 毎期設定した計画業務量等の達成を目標とするもの

- 毎期の目標値と実績値を比較する。

| 区分 | 評 価                                           |
|----|-----------------------------------------------|
| A  | 目標達成<br>(100%以上。ただし、「0件」を目標とする項目は0件)          |
| B  | 目標を若干下回る (80%以上～100%未満)                       |
| C  | 目標を下回る<br>(80%未満。ただし、「0件」を目標とするものは1件以上該当ある場合) |

## 3 総合評価

1をベースに、2及び事業の取組実績等を総合的に勘案して評価。また、最終年度には、5か年を総括した評価も実施

| 区分 | 評 価             |
|----|-----------------|
| A  | 目標達成            |
| B  | 一部未達成だが、概ね目標どおり |
| C  | 目標を下回る          |